

商工会議所青年部 第1回関東サッカー大会 さがみはら大会

大会要項

1. 開催方法及び大会形式

令和7年6月6日（金）	17:00~18:00	代表者会議
令和7年6月7日（土）	9:00~16:00	予選リーグ
令和7年6月8日（日）	12:30~16:30	決勝トーナメント及び表彰式
令和7年6月8日（日）	9:00~13:00	フットサル交流会（予選敗退チーム対象）

2. 参加募集チーム数 : 16チーム（11人制）

3. 大会方式

11人制サッカー（全国サッカー大会におけるY1・Y2相当）

7日に予選リーグ（4チーム4リーグ）を開催して順位を決定します。

8日に決勝トーナメントを行います。

- 順位決定の優先順位は（勝点→得失点差が正に多い→平均年齢が高い）です。
- 試合時間は予選10分+飲水タイム+10分、決勝トーナメントは15分+ハーフタイム5分+15分で行います。
- 予選リーグの組み合わせは、完全ランダム抽選により決定します。
- 決勝トーナメントには各リーグの上位1位までが進出するものとします。

4. 登録にあたり

①関東地区いずれかの商工会議所青年部に所属している単会または県青連等の連合チームでお申込みください。原則として試合日程2日間ともに参加できるチームとします。

※自己都合により2日目に参加できない場合は、事前に大会事務局へ申し出てください。

②チーム申込数が上限を超えた場合には単会チームを優先とさせていただきます。

5. 登録受付期間

①チーム登録及び個人登録 2025年4月15日（金）～ 5月16日（金）

- ・申込多数の場合は抽選とさせていただきます。
- ・期間厳守ですが、期間を過ぎてお申込される場合は、事務局へお問い合わせください。

6. 登録対象と登録料

登録料につきましては下表のとおりです。お間違いのないようご注意ください。

- ① チーム登録 チーム登録料30,000 円/チーム
② 個人登録料 選手登録、応援登録を希望するもの 12,000 円/名

※登録料等のお振込について

後日、大会事務局より請求書をメールでお送りしますので、期日までに指定口座へ一括のお振込をお願いします。また、振込手数料はご負担くださいますようお願いいたします。

※登録料等のインボイスについて

本会は、自己の組織的活動の一環として行うもので、明白な対価関係があるとは認められないことから、不課税としての取り扱いとなり、インボイスは発行できませんことご了承ください。

国税庁「定例総会等の費用を賄うために徴収する特別参加

<https://www.nta.go.jp/law/shitsugi/shohi/02/27.htm>

③ キャンセル料金について

チーム登録料及び個人登録料：登録期間中は0% 登録期間締切後は100%

【注意事項】

※登録システムに“お名前だけ”の登録（空登録）を行った場合でも登録料が発生いたします。

※予期せぬ災害で大会が開催不可となった場合でも、登録締切日後は100%のキャンセル料を申し受けます。

※変更やキャンセルについては、お電話等では無く全てメールにて事務局へご連絡ください。

7. 競技規則

前提として商工会議所青年部 全国サッカー大会規約に記されている競技規則を遵守してください。次に、さがみはら大会独自ルールとして以下の事を定めます。

- ① 試合開始10分前には、本部前に集合してください。(用具チェック等を行う。)
- ② 試合開始前に各チーム試合球として1球ボールを提出してください。(大会側で試合球は用意していますが、替えボールとして使用します。)

③ 試合中の選手の交代は、人数に制限はありません。一試合の中で再出場は可能とします。

選手交代時には、必ず本部へその旨を伝えてから審判の指示で交代を行なってください。

④ ハーフタイム等で開始時間が遅れた場合でも、大会側で決めた試合終了時間を遵守し試合終了とする為、給水・交代・移動は速やかにお願いします。(大怪我等で試合が中断した場合は、その限りではない。)

⑤ 試合中のアドバンテージについては、危険を回避する為、余程の状況でない限り、原則取らずに試合を止める。(最終判断は審判に委ねる為、審判の指示に従ってください。)

8. 試合中止について

- ・ 天候等により、試合の開始及び続行が困難となった場合、主審と会場責任者の協議のうえ、中止の決定をいたします。
- ・ 試合開始前に中止の判断を下した場合、各チーム代表者5名ずつによる5対5のジャンケンPKで勝敗を決めます。
- ・ 試合中に中止の判断を下した場合、その時点での結果を試合結果とします。
- ・ 本部及び審判の判断以外に遅刻等で試合時間に試合開始が出来なかった場合、原因となったチームは不戦敗といたします。
- ・ 試合開始時間を厳守し、試合開始時間に開始出来ない場合は、途中で天候が回復しても該当試合に関しては中止といたします。

9. 用具

- ユニフォームについて

原則チームで統一のものを着用してください。

(チーム内で同じ物を用意できない場合に限り、色・柄が揃うビブスを使用可能とするが、出場選手の背番号が被らない様に注意してください。)

- パンツ、ソックスについて

ユニフォームと同様にチームで統一のものを着用してください。

- シューズについて

サッカースパイクもしくはアップシューズ(その他使用不可)

- レガース(脛当て)は、必ず着用してください。

- 指輪、ネックレス等のアクセサリーは必ず外してください。

(指輪は上からテーピングを巻いていけば可)

10. その他

• 6月6日(金)17:00~の代表者会議には、各チーム最低1名のご参加(必須)をお願いします。

- 本「大会要項」に基づき、チーム及び個人登録をお願いいたします。

本大会には、各試合キックオフ前にそれぞれが持参した地元産品を手土産として交換する文化があります。

1.1. 試合その他について

① 試合会場への入場

チームはキックオフの10分前までに競技場本部付近に待機することとします。

② 試合への遅刻

いずれか一方のチームがキックオフの時に本部に現れなかった場合、敗戦したものとします。ただし、やむを得ない事情で事前連絡があり、キックオフの予定時刻から10分以内に集合できる場合は、試合開始を遅らせる場合があります。

③ 安全対策

- 登録者は大会本部にて、傷害保険に加入いたします。
- 保険未加入者の傷害等について主催者側は一切の責任を負わないものとします。

④ 重複登録

同一選手の異なるチームへの重複登録は、基本禁止としますが、事前に申請しYEGサッカー協会から承認を得れば可能とします。未承諾で参加することはできません。なお、重複登録をしても、スケジュールの関係上、両チームの試合に出られない場合もあることに留意してください。

1.2. 運営責任等について

① 運営責任

試合運営にあたっては、実行委員会が一切の責任を負います。

② 大会中止の決定

大会中止は、大会実行委員長および大会会長のうえ決定いたします。

③ 試合中止の決定

試合中止は、主審が大会実行委員長および大会会長と協議のうえ決定いたします。ただし、主審が到着する前にやむを得ない事情により試合を中止する場合は、大会実行委員長および大会会長が協議のうえ決定するものとします。

1.3. 個人情報の取扱について

大会登録に際しご記入いただきました個人情報につきましては、関東サッカー大会さがみはら大会実施のために使用するほか、関東ブロックYEG、各単会から連絡・情報提供のために利用させていただきますので、あらかじめご了承ください。

準拠する商工会議所青年部 全国サッカー大会規約（抜粋）

■参加申し込みについて

大会申し込みは、単会または県青連等の連合チームで申し込むものとする。ただし、申し込みが上限を超えた場合は、単会チームを優先とする。あくまで上限を超えた場合の措置であって、県青連等の連合チームが参加できないわけではない。

■競技場について

◇競技場付帯設備

競技場には、次の付帯設備を備えるものとする。

1. 競技場本部（各会場）
2. 応急処置施設
3. 給水所

◇ベンチとテクニカルエリア

1. ハーフラインを中心として対称に2チーム分設ける。ベンチについては、椅子を設置するようにするが、椅子が無い場合には、ベンチの枠線のみとする。
2. ベンチの前のテクニカルエリアは設けない。
3. ベンチの選択は、各チームに一任する。
4. ベンチ内ではユニフォーム及び同系色は着用しない。

◇応急処置施設

1. 競技場には、応急処置施設を設置する。応急処置施設には、少なくとも看護師を1人以上待機させる。
2. 負傷者の搬送用車両を1台以上準備する。
3. 事前に会場近隣の指定病院を選定し、負傷者が発生した場合、速やかに対処ができる体制を整える。

4. 緊急対応マニュアルを作成する。

■競技規則

試合は、日本サッカー協会の競技規則に従って行う。ただし、本大会はYEGとして健全な交流と親睦を尊重し、またケガによるYEG活動や企業経営などの停滞を確実に回避するため、以下の大会特別ルールを追加する。なお、これらの特別ルールを守れなかった場合、審判および大会実行委員会で判断し、実行することができる。

<YEG全国サッカー大会特別ルール>

1. サッカー専用シューズを着用すること。(フットサル用でも可とする)
2. シンガード(すねあて)を着用すること。
3. めがねの着用は禁止とする。(スポーツめがね等、安全であると判断できるものは除く)
4. 指輪・腕時計・ネックレス等の装飾品の着用を禁止する。
5. タトゥー等は見えないようにアンダーウェア等で配慮すること。配慮ができてなかった場合、退場とする。
6. 怪我をする恐れのある危険なタックルは、反則とする。
7. 正当であってもスライディングタックルは反則とする。
8. 審判・選手に対する暴言等、目に余る行為があった場合、主審および実行委員会の判断により退場とする。
9. キーパーとの無理な接触は、危険行為とみなし、反則とする。

※通常の試合では、危険なスライディングタックルがファウルになりますが、YEG全国サッカー大会では、安全を期するための特別ルールとして、相手選手の近くでスライディングタックルをした時点でファウルとする。また、対人に関係ないプレーで危険と思われな部分に関してはその限りではないと判断する。例えば単独でボールを追いかけるライン

アウトしそうなボールを保持するためにスライディングになってしまった等。判断基準は対人であるかないかによる。(ペナルティーエリア内の守備側のボールにチャレンジするシュートブロックの為にFIFAルールによるファールでないスライディング及びキーパーのセービングの為にFIFAルールによるファールでないスライディングは除く。)

10. 試合時間については、ハーフタイムを除き、1試合20～30分程度とする。試合開始終了は審判の指示に従う。その他の競技は大会側で決めることができる。

11. 試合中の選手交代は、人数に制限はない。

12. 一試合の中で再出場は可能とする。なお、交代は、主審の合図により行う。

※試合開始前に登録用紙を提出する。選手交代の際は、第4審判の確認においてグラウンドのセンター脇に準備をし、アウトオブプレーにて主審の確認を得て交代を許可するものとする。(第4審判がいない場合は本部要員が変わり選手チェックを行うものとする)

■出場資格

<チームについて>

全国いずれかの商工会議所青年部に所属している単会、県青連等の連合チームとする。加えて、試合日程2日間に参加できるチームとする。なお、自己都合により2日目に参加できない場合は、事前に通知することとする。

<選手について>

全国いずれかの商工会議所青年部に所属しているメンバー、OB・OGメンバーおよび会議所職員とする。出場資格の確認方法等はYEGサッカー協会及び大会実行委員会が協議の上、決定する。

過去にプロ登録(J1・J2・J3・JFL等、インターネット等で名前が載っている選手)があるメンバーは引退後5年後からの登録とする。ただし、事業所の代表者であれば、その限りではない。

※出場資格に該当しない選手が出場した場合はチームを失格としキャプテン会議に於いて公表する。

■ユニフォーム

ユニフォームの色はシャツ、パンツ、ソックスの主たる色が同色であることが原則とする。

◇ユニフォームの選手番号

ユニフォームには、選手番号（背番号）があることが望ましい。選手番号（背番号）のないユニフォームを着用する場合には、ピブスを着用し、選手が特定できるようにすること。

◇フィールド内のチーム要員

1. フィールド上に用意されたチーム用ベンチには、あらかじめエントリーされた選手およびチームスタッフが着席できる。その際、ベンチ内ではユニフォーム及び同系色は着用しない、ベンチでの喫煙は禁止する。
2. 試合中に主審により退場を命じられた選手は、ベンチ入りさせることはできない。
3. 退場を命じられたチームスタッフは、フィールド内に留まってはならず、選手等への指示を出してはならない。
4. 主審が試合を中断し、その旨の合図を出してはじめて、チーム要員2名がピッチ内に立ち入ることができる。これらの人員はすみやかに続行できるよう尽力すること。
5. 前1～4までに違反する行為は、主審により排除されるものとし、試合終了後に主審から報告を受けた大会実行委員会により処分を決定される。

■試合の勝敗の決定

1. 前1～4までに違反する行為は、主審により排除されるものとし、試合終了後に主審から報告を受けた大会実行委員会により処分を決定される。

○試合時間内（前後半で）勝敗が決しない場合は、引き分けとする。（延長戦、PK戦は

ありません)

○グループ順位決定の優先順位は、「勝点が多い→得失点差が正に多い→平均年齢が高い」とする。

2. 決勝トーナメントの試合は、次に従い勝敗を決定する。

○試合時間内に勝敗が決しない場合は、ペナルティキック方式（各チーム5人ずつ、決着がつかない場合は6人目以降、チーム1人ずつ）にて次戦進出チームを決める。なお、決勝戦においても同様の方式で優勝チームを決める。

■審判員

主審、副審については、地元サッカー協会に派遣を依頼する。

決勝トーナメントについては有資格者とする。予選リーグは、主審は有資格者とし、副審については有資格者が望ましい。

■試合球

1. 各コートに2個のボールを用意する。

2. 試合球の内圧は 0.5~0.7 気圧 (500g~700g/cm²) とする。

3. 試合球は5号球とする。

■運営について

◇日程

本大会は、1日目に予選リーグを行い、2日目に決勝トーナメント及びフレンドリーマッチを行う。

◇運営責任

試合運営にあたっては、当該実行委員会が一切の責任を負う。

◇大会の中止の決定

大会中止は、当該大会実行委員長、大会会長、YFA が協議のうえ決定する。

◇試合中止の決定

試合中止は、主審が会場責任者と協議のうえ決定する。ただし、主審が到着する前にやむを得ない事情により試合を中止する場合は、会場責任者が大会実行委員長および大会会長と協議のうえ決定する。

◇試合会場への入場

チームはキックオフの10分前までに競技場本部付近に待機すること。

◇試合への遅刻

いずれか一方のチームがキックオフの時刻に競技場本部に現れなかった場合、敗戦したものとする。ただし、やむを得ない事情で事前連絡があり、キックオフの予定時刻から10分以内に集合できる場合は、試合開始を遅らせる場合がある。

◇係員

1. 試合実施を円滑に行うため、各試合会場に次の係員をおき、必要な業務を行わせる。尚、係員は兼任しても良い。

○競技場本部要員

○記録員

2. 記録員は、所定の方法により試合記録を作成し、試合終了後、内容確認のために主審の確認を受けたのち、競技場本部に提出する。

■試合結果の報告

競技場本部は、記録員から提出された記録の内容を、あらかじめ決められた方法により、大会本部へ連絡し、記録用紙を保管する。

■退場処分

1. 一つの試合で、退場（レッドカード）または2回の警告（イエローカード）を受けたものは、退場処分とする。

2. 本大会で退場を受けたものは、以降の試合への出場に関して大会実行委員会が協

議のうえ決定する。

◇警告（イエローカード）に関して

本大会での警告は、一つの試合中のみ累積する。したがって、一つの試合で1回の警告を受けた場合でも次の試合では、この警告は考慮しない。

◇失格（個人・チーム）

本大会において、不正または著しく商工会議所青年部の品位を貶める言動が発覚した場合には、YEGサッカー協会、大会実行委員長および大会会長が協議の上、これを決定する。

■安全対策

1. 登録者は大会本部にて、傷害保険に加入する。
2. 保険未加入者の傷害等について主催者側は一切の責任を負わないものとする。

■その他

1. 本運営要項に記されていない事態が発生した場合は、大会実行委員長および大会会長と協議の上事態の収拾にあたる。
2. 大会運営に関わる事項以外の事故やトラブルに関して主催者側は一切の責任を負わないものとする。
3. 大会中に組織において、大会実行委員長、大会会長に事故があった場合、大会実行委員会組織図に従い、その者がその職を代行する。
4. 同一選手の異なるチームへの重複登録は、基本禁止とする。しかし事前に申請し、YEGサッカー協会から承認を得れば可能とする。承認を得ない場合は、参加することはできない。なお、重複登録をしても、スケジュールの関係上、両チームの試合に出られない可能性もある
5. フェアプレーを心掛けること。勝負事ではあるが、YEGの中間で行う大会であるこ

とを認識すること。フレンドリーな気持ちで試合に臨むこと。

※厳守事項

- 1 各サッカー会場（競技場）内の規則を遵守し、所定の場所以外での喫煙は禁止する。
- 1 競技場内の飲酒はこれを固く禁ずる。
- 1 青年経済人として常識のある行動を心がける。